令和3年4月5日

会員各位

会員研修委員会

委員長　伊藤 康雄

「令和３年度 調査・研究事業」 テーマ募集のご案内

標記の件、下記の内容で実施致しますので、会員の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

応募される方は、添付書式にて5月31日（月）までに会員研修委員会 岩井まで電子メールにてお送り頂きますようお願い申し上げます。（iwai.munenori@wings-consulting.jp）

応募頂いた書類を理事会メンバーおよび有識者からなる審査委員会で審査し、本年度調査研究事業のテーマを選定します。

選定基準は、新規性、効果性、実現性、募集要項との合致性です。

（6月上旬には選定を行う予定です。6月末までに詳細実施計画の提出をお願いします。）

なお、ご応募にあたっては下記の①～⑧のテーマを選ぶか、⑨で会員の積極的な参加が見込める新たなテーマをご提案下さい。

　　①新規創業　②生産性向上　③事業承継　④事業再生（経営改善）　⑤地域創生

　　⑥企業内診断士の活動　⑦若手診断士の活性化　⑧新型コロナウィルス禍に関連する支援　　⑨その他（　　　　　　　　　　）

本事業終了時には、事業成果として報告書を作成し、これをもとにして中小企業者、行政機関、一般等の幅広い参加者を対象とした「報告会・セミナー等」（講演方式、パネルディスカッション方式、研究会方式等）を開催していただきます。

注１．研究成果が多方面で活用できるような取り組みにして下さい（報告書の作成のみでは、経費をお支払いできない場合があります）。本事業は、会員の皆様の年会費を財源としていますので有効な活用方法を工夫してください。

注２．報告書を作成するにあたっては、調査・研究の分析結果を踏まえ中小企業診断士としてどのように支援していくのか、中小企業診断士が果たすべき役割は何か等の視点も取り入れて下さるようお願いします。

尚、会員研修委員会の本事業担当者が選定された事業に運営の円滑化のため、メンバーとして参加させていただく場合がありますのでご承知下さい。

　※　採択する事業数は１件の予定で、補助事業費は上限80万円です。応募されたテーマが審査基準に満たない場合、本年度の調査研究事業は実施を見送ります。

※　その他、調査・研究実施計画、補助対象経費、補助金請求手続きなどは、

（一社）兵庫県中小企業診断士協会の「令和３年度　調査・研究事業実施要領」に従って実施しますが、詳細は選定結果後に当該事業の提案者と打ち合わせをさせていただきます。

以上

調査・研究実施要望書

令和３年　　月　　日

提案者：

|  |
| --- |
| **兵庫県中小企業診断士協会における調査・研究事業** |
| 1.調査研究テーマの分野 | ①新規創業　②生産性向上　③事業承継　④事業再生（経営改善）⑤地域創生　⑥企業内診断士の活動　　　⑦若手診断士の活性化1. 新型コロナウィルス禍に関連する支援

⑨　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 2.調査研究テーマ | 1. のいずれかの番号を選んで下さい（　　　　　　　　）

具体的なテーマ： |
| 3.テーマ選定理由 |  |
| 4.予定メンバー | 責 任 者（１名）：メンバー（３名以上）： |

|  |  |
| --- | --- |
| 5.事業内容概要 |  |

6.実施計画概要　(およその時期を←→印などで記入のこと)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 1.会合2.調査3.報告書作成4.報告会 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※必要に応じて実施項目の追加を行って下さい。

7.経費概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費目 | 内訳（算出根拠） | 金額(円) |
| 1.報告書原稿料2.報告書印刷費3.調査旅費4.打合会会場費5.その他費用 | @　　×　　枚＝@ 　×　　　部×1.08＝@ 　×2（往復）×　人＝@ 　×2（往復）×　人＝@ 　　×1.08×　　回＝ |  |
| 合計 |  |

8.その他

※必要に応じて別途図表等の資料をお付け下さい。